

ご卒業おめでとうございます！

広報
UBUYAMA



うぶやま



3月8日(土)、産山中学校の卒業式が行われました。15名の生徒が卒業し、3年間の思い出がたくさん詰まった学び舎を離れこととなりました。皆さん、新しい環境へと旅立ち、さらに大きく成長して産山村へ帰って来てくれることを楽しみに待っています。本当にご卒業おめでとうございます！

4月
No.536
2014(平成26年)



ステーキおいしいよ！

3月14日（金）、産山小学校では「ステーキ給食」が行われました。産山村産のあか牛のサイコロステーキを鉄板で焼き、塩コショウだけで味付けをしました。校長先生によるあか牛についての説明があった後、あか牛のステーキをいただきました。子どもたちは、口々に「最高！」「うまい！」の連発でした。中には「産山に生まれてよかった。」「もっと産山をPRしたい。」と言う子どももいました。

国内の学校でこのような給食は珍しく、子どもたちは感謝しながらおいしそうにいただきました。



お馬さんたちの素敵な名前が決まりました！

この度は、たくさんのご応募ありがとうございました（応募総数133通）。多くの魅力的な名前があり、1つを選ぶには難しかったので、応募して頂いた名前を組み合わせて決定させて頂きました。

採用された方々には記念品を、そして応募して頂いた皆様への引き馬のサービスに関しては、後日連絡させて頂きます。みんなと仲良くなれるように、安全で安心して接することのできる馬を目指していますので、これからもよろしくお願いします。本当にたくさんの名前をご応募頂きありがとうございました。



《ミルキーアン》



《サラチャコ》



《ミミーショコラ》

●採用された方々

ミルキーアン	筑紫 龍喜、玉利 穂果
サラチャコ	井 駿太、森本 清斗、飯野すみれ、牧 朱峰、片山 侑美
ミミーショコラ	宮川 健斗、井 智悠、志賀 結太、高橋 韶、西澤 利樹、高橋 侑真、西村真那季

産山村花山公園の花木紹介
「その(6)」

<大阪フユザクラ>

大阪フユザクラとは、春と秋に2度咲く珍しい桜です。花びらは小さくとても可憐です。

これから、桜のシーズンとなります。たくさんの種類の桜が植えられていますので、ぜひ花山公園でお花見をされてはいかがでしょうか？



夢と希望を胸に

～産山中学校卒業式～

3月8日（土）、産山中学校の卒業式が行われました。本年度は15名の卒業生が思い出を胸に同校を卒業しました。東日本大震災から3年の月日が経ち、未だ故郷で卒業式を迎えることができない方々に思いをはせながら、故郷で卒業を迎えることができることに感謝しつつ、星山校長先生から卒業証書を受け取りました。

式の中で、星山校長先生から「森羅万象、皆我が師」という言葉が贈られ、自分を高め、育ててくれた方々に常に感謝の気持ちを持ち、希望をもって努力し続けて欲しいと励ましの言葉が贈されました。

次世代を担うみなさんの今後の活躍に期待します。ご卒業おめでとうございます。



卒業証書授与。ここで学んだことを忘れず頑張って下さい！

平成25年度海上自衛隊入隊者壮行会

3月12日（水）、産山村基幹集落センターにおいて、自衛隊入隊者とその保護者が参加して壮行会が行われました。

平成25年度の本村からの入隊者は1名で、松岡 祐樹さん（松岡 富子さんご子息）が海上自衛隊へ航空学生として入隊されます。

市原村長、自衛官募集相談員阿蘇地区の工藤会長、産山村自衛隊父兄会の橋本会長始め父兄会役員の方々、自衛隊熊本地方協力本部阿蘇地域事務所長らが入隊者を激励し、入隊者は産山村出身の隊員として頑張り抜く決意を述べられました。



産山村の保・小・中一貫教育について

「じっくり」「しっかり」「のびのび」学ぶ教育の創造という視点のもとで始まった産山の教育改革の中心的課題である小中一貫教育をさらに推し進めるために、平成24年度から保育園との接続を重視した保小中一貫教育を推進しています。

また、平成25年7月には保育園の所管を住民課から教育委員会へ移管し、県下初となる取り組みを始めました。

「木の芽が伸びるのは柔らかいから、つぼみが開くのも柔らかいから」と相田みつを氏が述べているように感性が柔軟な子どものために、自立への基礎を築く時期である0歳～15歳の時期を大切にしたいと考えています。

8年目を迎えた本村の小中一貫教育は、産山型とも言えるコミュニティ・スクールを基盤に、地域に根ざして大きな成果を上げてきているところです。

「地域の実態に応じ最高の教育を子どもたちに授けたい」という小中一貫教育の理念のもとに、「産山で教育を受けてよかった」と実感できる教育の創造をめざし、以下のことを目標にしています。

- ① 産山の子どもたちに確かな学力をつけたい。
- ② 産山を知り、産山を愛する子どもを育てたい。
- ③ 小学校と中学校の段差を低くし、教育効果を上げたい。

以上の目標を様々な取り組みを行い、達成しています。特に小学校と中学校の接続の問題である中1ギャップについては、小中連携による教科担任制、複数指導体制、小中連結された校舎の有効活用、小中合同行事等で大きく改善されています。

このことを受けて保小中の連携を図り、小1プロブレムに取り組みたいと考えています。例えば、3月まで年長児として、給食の準備等できることは自分たちでやり、また年下の園児の面倒を見ていた子どもが、4月に小学校へ入学すると、すべて上級生にやってもらう場面を目にします。保育園でできていたことをさらに積み上げるという発想が薄いようです。これまでの小中一貫教

育の取り組みの成果を受けて、小学校と中学校の接続はスムーズになっていることを実感します。これを受けて保育園と小・中学校の接続について具体的に考えていきたいと思います。本年度も昨年同様、この「わくわくキッズ」コーナーで保小中一貫教育の様子について紹介しますのでご期待下さい。



9年生の保育実習(家庭科)

昨年の小中合同入学式



福祉サービス「ほっと館」です



産山村大利657-2
tel0967-25-2233
fax0967-25-2281

認知症予防として買い物外出に行ってきました。竹田の100円均一です。買い物はみなさん好きなようで、ワイワイ楽しく買い物ができました。

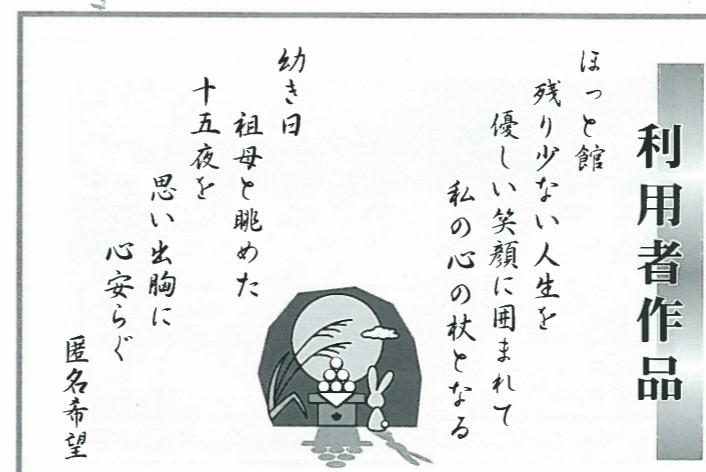


認知症予防と買い物

買い物を行うと以下のようなことが考えられます。

- ① 買い物に行くとなると⇒気分がわくわくします。
- ② 予算を決めて買い物をします。（予算を決めた方が認知症予防になります）
 - ・物が家にあるかないかを思い出す作業をします。
例：マヨネーズが残り少なかった。ゴミ袋がなかった。・・・
 - ・予算内なのか、値段を暗算する作業をします。
- ③多くの商品を見たり、その場の雰囲気を感じることができます。

認知症になると、記憶力・計算力等が低下します。そのため、そうした機能をトレーニングすることが重要だとほっと館では考えています。またいつもと違う気分や雰囲気も脳に刺激を与えます。このような理由で認知症予防の一環として、ほっと館では定期的に買い物外出を行っています。



男性利用者から、女性利用者へホワイトデーのプレゼントをしました。

山菜採りに注意!

毎年この時期になると、阿蘇郡内では山菜採り等に行って帰れるくなる事故が発生しています。山や原野に入る際は十分注意し、次の事項を守つて下さい。

* 一人で山に入らない。
 * 家族に山菜採りの場所を、伝えておく。
 * 携帯電話や、懐中電灯を持つていて、早めに下山する。

ゴミは燃やさないで

現在、消防署では火災予防条例に定められている(火災とまぎらわしい煙又は火災を発するおそれのある行為の届出書)という届出がありますが、焼却を認めるものではありません。ゴミ収集カレンダー及びゴミの分別し、排出して下さい。

分駐所だより
産山波野分駐所

●お問い合わせ・連絡先●
 阿蘇広域消防本部
 0967-34-0024
 産山波野分駐所 24-2766




本のへやから

子どもたちと一緒に

4月の図書室開放日
第2・4土曜日の12日・26日
10:00~15:00

桜をはじめ様々な花が咲き、木々や草原の芽吹く美しい4月がやってきました。お子さまのいるご家庭では新たな一年の始まりの月でもありますね。新入園児・新小学1年生・新中学1年生はもちろん、進級して1学年上がった子どもたちも今月は気持ち新たに登園・登校していることでしょう。そんな子どもたち、実はいつもより緊張して疲れていることと思います。そこで今月はご家庭で子どもたちに寄り添い、笑顔を引き出すお手伝いをする本をご紹介します。

4月23日から子ども読書週間が始まります。図書室には、絵本をはじめ親子で楽しめる本も揃っています。どうぞこの機会に子どもさんと一緒に本の世界を楽しんで下さい。お待ちしています。



人権啓発シリーズ No.107 『人権課題を知ろう』 －心豊かに生きるために－

柔らかな春の光に自然が息づき新しい動きが始まりました。この冬は寒い日が続き、深い雪に埋もれていた産山の野に、ユキワリイチゲがその可憐な花を咲かせています。この花は、熊本県の準絶滅危惧種に指定された花です。ユキワリイチゲが生き残っているのは、産山に豊かな自然が残されているからでしょう。これは一つの平和な世界であり、自然と人が共に生き人情を大切にする産山の方々の豊かな村民性を物語っているような気がします。

人が幸せに生きるには、人と人との温かい心のつながりが必要です。これは、自分を大切にするだけではなく他の人も同じように大切にしていく豊かな心情に根ざしたものではないでしょうか。それが、人権感覚といつてもよいのかもしれません。

人を大切にする心をしっかりと持ち、それに沿った生活をしていれば、心配するような問題はそんなにおきるものではありません。しかし、基本的にはそんな人でも思わず人権問題を引き起こすことがあります。それは、身近な人などから誤った情報を何回も聞き、無意識に思い込んでいる場合などです。そうならないためには、正しい知識を身につけなければなりません。人権についての学習が必要だという理由です。人権について同じことを何回も聞かされるという不満があるかもしれません。本当に学習が必要でない方もおられると思います。

そういう方は、ぜひ周りの方の人権意識が高まるようお力添えをお願いします。

本年度も村民の方々の意識がさらに高まるよう、繰り返しになりますが様々な人権課題についてお知らせします。村民の皆様におかれましては、ご自分の考え方や行動についての一つの参考にして頂ければ幸いです。

なお、日々の生活の中などで人権に関係のある心に残るような体験などがありましたら、原稿をお寄せ頂ければ有り難く思います。内容に応じ、この紙面で紹介させて頂きます。

次は、三重大学や東海大学などで教授をされていた今野敏彦さんが著書「人権読本」で書かれている文章です。

弱い立場の仲間を自分たちの仲間へつみ込もう
このとしひこ

白い杖の人には「手をかしましょうか」と声をかけましょう

高齢者が道を横断するときに
「いっしょに渡りましょう」といいましょう

みんなの生活になくてはならない
つらく、きびしい仕事に精をだしている人たちに
「ごくろうさま」とひとこと感謝のことばをかけましょう

外国人が困っているときに、身ぶり手ぶりでもよいから
助言してあげましょう

わたしたちは もっともっと このような
「あたりまえのこと」に気づかねばなりません
「あたりまえのこと」に気づく感性を
人権感覚がするどいというのです

「うわさ」「世間」「偏見」などに
まどわされている仲間がいたら
いっしょに語り合って
「うわさ」「差別意識」を洗い流しましょう



阿蘇世界文化遺産リレーコラム ~守っていきたいわがまちの景観と人々~

コラム第19回 鉄道が残した「幸野川橋梁」 担当:小国町

小国町には30年前まで旧日本国有鉄道（国鉄）の「宮原線（みやはるせん）」が走っていたことをご存知でしょうか。

宮原線は、佐賀県、福岡県、熊本県、大分県を鉄道で結ぶという壮大な計画の一部であり、戦前から部分開通していました。しかし、戦争の激化や資材不足などのため事業が停止。戦後に事業再開され、昭和29年に小国町宮原から大分県恵良までの6つの駅を結ぶ、全線26.6キロが開通しました。

農林業への活用が期待された宮原線でしたが、行き止まり路線であったこともあり利用がのびず、国鉄の経営改善も重なった結果、昭和59年に全線廃止となりました。全線開通していた期間は、30年間でした。

宮原線の線路跡は、現在、一部分が遊歩道として整備されています。遊歩道は、北里から宮原まで約4キロの距離があり、途中、鉄道のために造られたトンネルの中や、アーチ橋の上を歩いていくことができます。

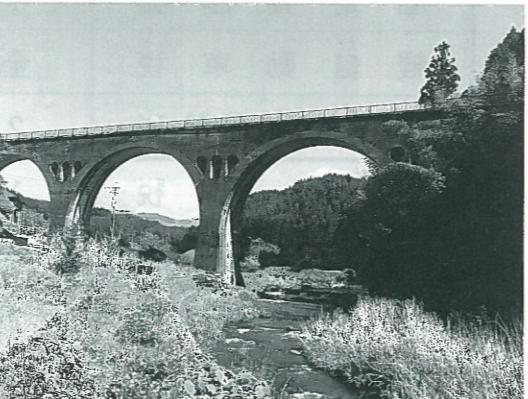
遊歩道にあるアーチ橋のひとつ『幸野川橋梁』は、骨組みに鉄筋ではなく竹を使った「竹筋橋」であると言われています。優美なアーチを描くこの橋が、雄大な自然のなかに立つ姿は、建築物と自然との調和を感じさせてくれます。（平成14年 国登録有形文化財）◆次回のコラムは、産山村が担当します。

『世界遺産こぼれ話』Vol.10 -産業遺産と世界遺産-

上記の宮原線のような線路跡や、工場、港等「人々が営んでいた産業の姿を今に残す」施設は、現役で稼働しているものや既に役割を終えたものを含めて「産業遺産」と呼ばれています。

今回、世界文化遺産として国からユネスコへ推薦された「明治日本の産業革命遺産（本県の万田坑・三角西港を含む）」も「産業遺産」の集合体であり、稼働している工場・港等を含む世界遺産の新しいジャンルとして、最近注目されてきています。

世界遺産というと、「厳しい保護・保全」が注目されがちですが、地域の生活・産業と密接に結びついているものについては、お互いバランスをとることが可能なシステムとなっています。



熊本県子牛市場品種別セリ成績表（平成26年3月）

熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

褐毛		○市場セリ日:平成26年3月5日(水)～7日(金)						
	性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢	
県市場平均	去勢	120	457,739	▲55,842	296	1,548	269	
	メス	96	404,534	▲45,288	279	1,452	280	
産山牛平均	去勢	5	449,190	▲97,860	295	1,523	278	
	メス	1	353,850	▲112,350	298	1,187	269	

黒毛		○市場セリ日:平成26年3月5日(水)～7日(金)						
	性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢	
県市場平均	去勢	361	585,385	13,057	291	2,011	278	
	メス	300	508,718	3,393	265	1,917	282	
産山牛平均	去勢	10	558,075	▲35,245	281	1,986	281	
	メス	8	566,081	79,931	268	2,112	277	

私にとっての春一番は「ホトケノザ」や「オオイヌノフグリ」などの小さな野の花。霜や雪の中で元気に咲かせます。新芽が出るこの時期は一番好きな季節です。暖かい日にはどんどん山の色が変わります。一日中、山を眺めていても飽きません。

三月、診療所に訪問看護を立ち上げました。とは言つても、まずは体裁を整えたばかりで、すぐに実施という訳にはいきません。村内の看護師さん、保健師さん、作業療法士さんと勉強会をしながら、準備を進めています。現在は、阿蘇市の訪問看護ステーションの援助を借りながら、村内でも少しずつ訪問看護が始まっています。退院前のカンファレンスに診療所からも参加したりしています。なでしこの里でワンクッション入れて、自宅に帰られる方もいらっしゃいます。

やいます。退院が困難で迷つている方、ぜひご相談下さい。

本格的な高齢化社会の到来に備えて、国や県は、施設や病院だけでなく、在宅でも介護を要する高齢者が看れるよう準備を進めていきます。産山でも、すぐに施設に入れる状況ではなくなってきています。認知症の方、糖尿病や心臓病など医学的管理が重要な方、酸素療法や吸痰などの医療的処置が必要な方など、今後訪問看護が必要な方が増えてくると思います。

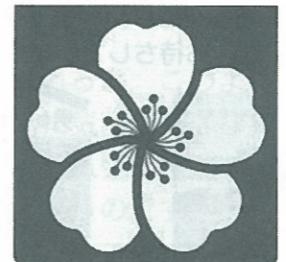
産山なら安心して自宅に帰れるよ”そう言われる日が来ることを楽しみにしています。



こんにちは！ロストンです。



Roston Willis
(ロストン ウィリス)



NASHVILLE
CHERRY
BLOSSOM
FESTIVAL

※この広報原稿はロストン先生が日本語で書いています。村内で会った時は、気軽に話して下さい。



健康小話



産山村診療所
林田 来介 先生

無料手続相談会が
行なわれます

5月8日（木）午前10時から午後3時まで、熊本地方・家庭裁判所阿蘇支部におきまして憲法週間の記念行事として、無料手続相談会が行なわれます。

相談内容は、売買、貸し借り、賃貸借、雇用、交通事故多重債務、夫婦関係、親子関

無料登記相談所が開設されます(予約制)

当日は、土地・建物等の売買・贈与・相続等の登記に関する相談について熊本地方法務局職員が対応しますので、お気軽にご相談下さい。なお事前予約が必要です。

日 時：平成26年4月17日(木)
10時30分～15時まで
(※12時～13時までを除く。)

場 所：阿蘇市役所

2階会議室

問合先：熊本地方法務局
阿蘇大津支局

☎ 096・293・2272
(阿蘇市相談予約とお申し出下さい。)



電線付近での鯉のぼりの掲揚や魚釣りは絶対に行なわないようお願いします。

なお、万一鯉のぼりや釣り糸が電線にかかった場合は、自分で取ろうとせず、九州電力三重営業所まで連絡をして下さい。

九州電力三重営業所

係、遺産分割、人権問題、その他となっております。
秘密は厳守されますので、お気軽にご相談下さい。
お問い合わせ先
熊本地方・家庭裁判所阿蘇支
部

合併浄化槽に補助金があります

生活排水による公共用水水域（水路や河川など）の水質汚濁を防止するために、合併浄化槽の設置に対して下記のとおり補助を行っています。

浄化槽（人槽）	補助額
5人槽	356,000円
7人槽（6～7人槽）	428,000円
10人槽（8～10人槽）	620,000円



- ※ 村民で旅館・民宿業及び飲食店等を営む方が対象となる浄化槽設置事業もあります。
(15人槽～20人槽)
- ※ 補助額は、限度額です。補助額内で設置できる場合は実施額が補助額となります。
- ※ 当補助金を利用し、「産山村住宅リフォーム助成事業補助金」も活用できます。
- ※ 詳しくは、各戸に配布される「平成26年度当初予算説明書」を参照されるか、役場住民課までお問い合わせ下さい。(TEL: 25-2212)

生ごみ処理機購入補助

家庭から排出される生ごみの減量化を推進するために、「電気式生ゴミ処理機」の購入補助を行なっていますのでご利用下さい。補助限度額は**2万円**です。

- 役場電話番号
- 総務課 25-2211
- 企画振興課 25-2211
- 住民課 25-2212
- 経済建設課 25-2213
- 教育委員会 25-2214

くらしの 情報 4月

平成26年度分村税等納期一覧表について

4月の国民健康保険税を皮切りに12月まで村税の納付が始まります。平成26年度も各納税組長様へ納付書を発送致しますが、村税等の期割納付は下記のとおりとなっておりますので、納付等のご参照にして頂きますようよろしくお願ひ致します。

なお、ご不明な点などございましたら下記までご連絡下さい。

税目	期別	納期	備考
国民健康保険税	1期	4月30日	4月
固定資産税	1期	6月 2日	
軽自動車税	全期	6月 2日	5月
国民健康保険税	2期	6月 2日	
村県民税	1期	6月30日	6月
国民健康保険税	3期	6月30日	
固定資産税	2期	7月31日	7月
国民健康保険税	4期	7月31日	
村県民税	2期	9月 1日	8月
国民健康保険税	5期	9月 1日	
原野使用料	全期	9月 1日	
国民健康保険税	6期	9月30日	9月
村県民税	3期	10月31日	10月
国民健康保険税	7期	10月31日	
固定資産税	3期	12月 1日	11月
国民健康保険税	8期	12月 1日	
国民健康保険税	9期	12月25日	12月

* 納期限が、土曜・日曜・祝祭日の場合は翌日となります。

※ なお、新規に口座振替をご希望の方は、下記金融機関にて取り扱っておりますので、各金融機関にて手続きをよろしくお願ひ致します。

肥後銀行・熊本銀行・阿蘇農業協同組合・ゆうちょ銀行

●問い合わせ先：産山村役場 総務課税務係 25-2211（内14：15）

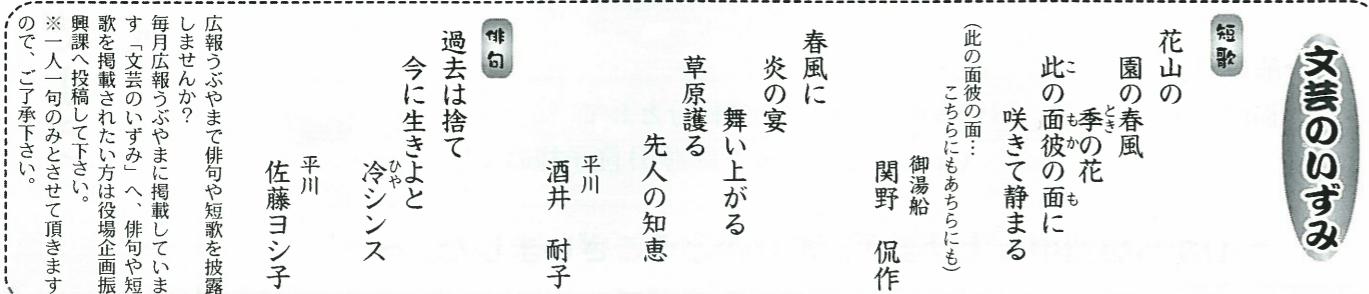
●村民カレンダー

平成26年4月～平成26年5月

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
4/7	月		可燃物	○ ○	
8	火		ビン・カン	○	
9	水	小中学校合同入学式（10:00～）		○	
10	木	納税組長会議 (19:00～集落センター)		○ ○	
11	金		可燃物	○	
12	土	図書室開放日（10:00～15:00）			
13	日				
14	月		可燃物	○ ○	
15	火			○	
16	水			○	
17	木		リサイクル	○ ○	
18	金		可燃物	○	
19	土	第7回うぶやま健康ウォーキング (9:00～うぶやま牧場周辺)			
20	日				
21	月		可燃物	○ ○	
22	火		ビン・カン	○	

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	
23	水			○	
24	木			○ ○	
25	金	農業委員会（予定）	可燃物	○	
26	土	子ども読書フェスティバル (10:00～メディアセンター) 図書室開放日（10:00～15:00）			
27	日				
28	月	子どもヘルパー任命式 (15:15～集落センター)	可燃物	○ ○	
29	火	昭和の日			
30	水			○	
5/1	木			○ ○	
2	金		可燃物	○	
3	土	憲法記念日			
4	日	みどりの日			
5	月	こどもの日			
6	火	振替休日			
7	水		可燃物	○	
8	木			○ ○	

◎上記の行事はあくまでも予定ですので、詳細については役場（担当課）までお尋ね下さい。



学校給食 探検

うぶやま村の給食は、他の地域の給食に比べてとても恵まれています。ご存知かと思いますが、お米、牛乳、さわやかビーフに補助がついています。とてもありがたいことです。産山村では補助がついている牛肉は、鶏肉や豚肉と同じ価格で使用することができます。また、第3セクターであるうぶやま牧場の協力を得て、地域の野菜や加工品も多く入れられるようになりました。地域の方々に感謝です。給食を支えてもらってありがとうございます。

■産山村人口の動き（3月31日現在）

男	855人
女	773人
合計	1,628人
世帯数	617戸
男 出生	0人
転入	6名
女 出生	0人
転入	8名
死亡	1人
転出	6名
死亡	1名
転出	4名

～うぶやまの給食～

手作りコロッケ 手作りデザート
チョコチップ カップケーキ

手作りハンバーグ

産山黒豚としかつ

バイキング給食

地産品（アスパラガス）アスパラドッグ

粗食給食

ステーキ給食

編集後記

4月に入り、桜の季節となりました。皆さん、お花見には行かれましたか？そして4月といえば、入学式や就職など新しい生活へと変わる方もいらっしゃると思います。皆様の新天地でのご活躍を祈念しますとともに、ふるさと産山を忘れずに、頑張って頂きたいと思います。

また、4月からの広報うぶやまは「村の話題」をカラーページにしました。これからも村民の皆様に楽しく、見やすく読んでもらえるように努力してまいります。今年度も広報うぶやまをよろしくお願い致します。

14

平成26年度産山村子どもヘルパー任命式へのご案内

産山村社会福祉協議会では、4月に新4年生を子どもヘルパーに任命し、中学校1年生までの子どもヘルパー活動がスタートします。

子どもヘルパーは、地域の協力団体と一緒に一人暮らし、二人暮らしの高齢者宅や福祉施設、地域のサロン等に訪問し、身の回りのお手伝いやお話を交流を行います。

この任命式には、毎年協力団体の皆様に参加をいただいておりますが、地域の皆様にも是非参加していただき、子どもヘルパー活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。

村内の一人暮らし、二人暮らしの皆さん、何か困っていることなどございましたら、一度この活動を利用してみてはいかがでしょうか？

ご遠慮なく社会福祉協議会（23・9300）までご連絡下さい。

●日 時：平成26年4月28日（月）午後3時15分から

●場 所：産山村基幹集落センター 2階大会議室

●内 容：①任命証交付式

②地区協力員との情報交換会



お手伝いを一生懸命頑張ります



楽しい好流会です



研修会の様子

ご協力ありがとうございました

平成25年度は下記のとおり日赤社資及び、赤い羽根共同募金が集まりました。村民の皆様をはじめ各区長様連絡員の皆様には、お忙しい中にご支援をいただき心よりお礼を申し上げます。

●日本赤十字社

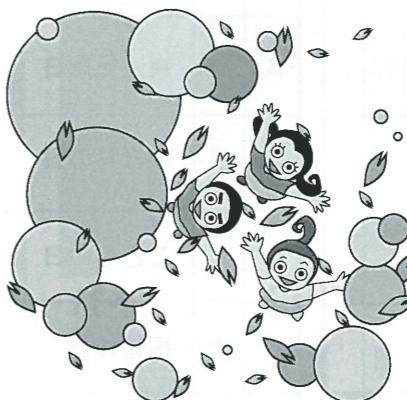
総額213,000 円

国内外の災害や、紛争地域被災者の救援、保健医療のために活用されています。産山村でも、災害時に救援物資が直ぐに届けられるよう準備されています。

●赤い羽根共同募金

総額210,500 円

熊本県共同募金会で集められたのちに、県内各市町村の社会福祉協議会や障害者福祉施設等へ配分されています。産山村では子どもヘルパー活動等の運営資金として活用しております。



社協に寄せられた善意の寄付【3月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立て下さい。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそくべく“地域福祉発展”のために、有効に活用させて頂きます。

【一般寄付】

・福田 房子様より（熊本市）故）金晴様分として
(なでしこの里施設長藤田隆子様の父)



～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～

社協だより

平成26年
第238号

発行者
産山村
社会福祉協議会
23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心

うぶやま保育園卒園式



今月の投稿コーナー

3月22日(土)、うぶやま保育園で卒園式が行われ、さくら組12名の園児が卒園しました。式では、園児が親への感謝の気持ちを一人ひとり発表し、園児退場の際には、保護者や先生方の中には涙される方もあり、終始感動の卒園式となりました。春からは、1年生として勉強や運動をしっかり頑張って下さい!



大きなランドセルを一生懸命に持つ園児たち

立派に卒園証書を受け取りました!

~たくさんの思い出とともに~ 産山小学校卒業式

3月24日(月)に産山小学校卒業式が行われました。この1年間、担任の古川忠司先生とともに小学校の中心として頑張ってきた17名の児童は、希望に満ちた表情で工藤校長先生から卒業証書を受け取りました。

式が始まる前には、生まれて間もない頃の児童の写真、保育園から小学校へと成長する様子がスライドショーで映し出される中、保護者からのメッセージが流され、会場の感動を誘いました。

卒業生からは手作りベンチ4台と産山小学校のイメージキャラクターである「ゆめみる君」をタイルで描いた校内案内板が記念品として贈られ、先生方や保護者への感謝の言葉とともに、一緒に思い出を築いてきた在校生へ「これからもしっかり頑張って下さい。」と産山小学校の未来を託しました。



ご卒業おめでとうございます!